

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議においてホームの状況報告が主で、地域との交流などの今後行って行こうという考えや提案が少なくなってきた。	会議において地域との交流で今後何が実践できるかなど、提案しやすい場を作っていく。	・職員からの地域にお願いしたい事など会議で提案するよう心掛ける。実際にAEDがホームにあることをチラシを使い、地域にお伝えして頂くよう自治会長へお願いした。 ・会議の職員以外の出席者が、意見を言いやすいような質問、話題作りをしていく。	6ヶ月
2	23	ケアプランに作成できるような記録が書けておらず、ケアプランに反映できていない。またご利用者自身からも、ご自身の意向が出来にくくなっている。	ご利用者、ご家族へのお声掛けを多くし、介護記録、ケアプランに反映していけるようにしていく。	・ご利用者の想いについて、その場その場での想いを拾い上げ、介護記録に残して行く。 ・ご利用者の想いの他に、家族の想いや意向を来所時や電話で聞き出し、ケアプランに反映していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。